

城崎分館だより 1月号

2018年1月1日発行(第118号)

ほっこり

市立図書館城崎分館(城崎庁舎2階)

〒669-6195 豊岡市城崎町桃島 1057-1

TEL: 21-9072 Fax: 32-2714

<http://lib.city.toyooka.lg.jp>



明けましておめでとうございます



2018年も、地域のみなさんに親しんでいただける図書館をめざして精進してまいります。どうぞよろしく申し上げます。

<城崎文芸館・小さな城崎図書館>

## ❀ 芥川賞作家 村田沙耶香さん関連テーマ展

村田沙耶香さん(『コンビニ人間』で第155回芥川龍之介賞受賞)と、松井周さん(『自慢の息子』で第55回岸田國土戯曲賞受賞の劇作家/演出家/俳優)が、城崎国際アートセンターに滞在して共同制作を行い、その試演会が、1月11日(木)に開催されます。(詳細は<http://kiac.jp/jp/events/4409>)

図書館城崎分館では、これに関連して、村田沙耶香さん、松井周さん、平田オリザさん、岡田利規さんなどの作品を集め、城崎文芸館のロビー(無料スペース)にある「小さな城崎図書館」で展示しています。〔展示期間1月28日(日)まで〕ぜひ、ご覧ください。「ほっこり1月号」4面にも関連記事を載せています

## 特別図書整理のお知らせ

城崎・竹野分館は1月15日(月)から17日(水)まで、年に一度の特別図書整理(雑誌や図書の所蔵を調べ、書棚の整理をします)で、休館します。

城崎分館での資料の返却は、城崎庁舎正面玄関横の返却ポストをご利用ください。

本館・他の分館は、15日(月)、17日(水)は開館しています。

利用者のみなさんにはご迷惑をおかけしますが、よろしく申し上げます。

1月のテーマ展示

一般テーマ展 **わん**

**にゃん**

# 犬ダフル・猫ダフル 2018

2018年は戌年。愛犬家のみなさんが、待ちに待った干支が巡ってきました。

今月は、今年の干支の犬と、残念ながら十二支に入れなかった猫もセットでテーマ展を開催しています。どうぞ、ご利用ください。



『作家の犬』910.2/ウツ

コロナ ブックス編集部 // 編

犬好きの作家と愛犬のほほえましい写真やエピソードがぎっしり詰まった1冊。



『ねこの絵集』726.5/ね

ブリティッシュ ライブラリー // 編

大英図書館所蔵の8世紀に渡る資料の中に描かれた魅力的な猫の絵を集めたビジュアルブック。



『ワンダフルストーリー』F/ウツ

伊坂 幸犬郎 ほか // 著

犬好き作家に犬にちなんだペンネームに改名してもらって集めた犬小説のアンソロジー。



『ニャンニャンにゃんそろじー』

F/ニャ

有川 浩 ほか // 著

猫好きな作家たちによる猫好きのための猫小説集。

児童テーマ展

## ことしは 犬どし



2018年は、犬どし。犬のでてくる絵本や物語をあつめました。



『どろんこハリー』E/ゲレ

ジーン ジオン // ぶん

わたなべ しげお // やく

マーガレット ブロイ グレアム // え



『アバラーのぼうけん』GY/クリ

ベバリイ クリアー // 作

松岡 享子 // 訳

ルイス ダーリング // 絵



『どうながのプレッツェル』

E/ウイ

マーガレット レイ // ぶん

H A レイ // え

わたなべ しげお // やく



『まぼろしの小さい犬』

GY/ピ7

フィリパ ピアス // 作

猪熊 葉子 // 訳



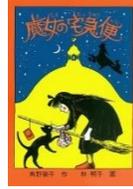
# かもたんのほんだな



## 『アンガスとあひる』 E/ワ

マージョリー フラック // 作・絵  
瀬田 貞二 // 訳

ある家にアンガスというスコッチテリアの小犬がいました。アンガスは、見るものかぐもの何でも知りたがりでした。とりわけ知りたがったのは、庭の生け垣の向こうから聞こえる「ガー、ガー、ゲーック、ガー」という音の正体でした。けれども、アンガスは革ひもにつながれていて調べることができません。ある日、ドアが開けっ放し、革ひももついていなかったので、アンガスはそれっとなりに表に飛び出しました。すると、2匹のあひるが「ガー、ガー、ゲーック、ガー」と鳴きながらこちらに向かってやってきました。アンガスは唸りながらあひるを追いかけていきました。あひるたちは大騒ぎで逃げ出しましたが、小犬のアンガスをばかにして反撃をはじめました。アンガスは大慌て…。好奇心いっぱいのアンガスの冒険が子どもをひきつける楽しい絵本。他にもシリーズがある。



## 『魔女の宅急便』 Y/カ

角野 栄子 // 作  
林 明子 // 画

キキは、魔女のお母さんコキリさんと人間のお父さんオキノさんの娘です。魔女と人間が結婚して女の子が生まれたら、その子は10歳で魔女になるかどうかを自分で選びます。キキは空を飛んでもっと広い世界を見てみたくて、魔女になる決心をしました。魔女になると決めたら、13歳の満月の夜にひとり立ちをしなければなりません。いよいよ、キキにもその日がやってきました。キキはほうきの前に、オキノさんからもらった赤いラジオをさげ、黒猫のジジを乗せて飛び上がりました。

家族や住み慣れた町を離れて、たった一人、新しい場所で魔女として生きていくキキと町の人々との温かな交流を描いた物語。

中学年から。他にもシリーズがある。

# 新着図書

一般書		児童書	
書名	著者	書名	著者
365日のほん	辻山 良雄	漫画君たちはどう生きるか	吉野 源三郎 // 原作
糖質オフのラクやせレシピ	学研プラス	科学の歴史	有賀 暢迪 // 日本語版監修
辰巳芳子のことば	辰巳 芳子	太陽といっしょ	新宮 晋
現代にゃん語の基礎知識 2018	現代にゃん語研究会	へそとりごろべえ	赤羽 末吉
変調「日本の古典」講義	内田 樹・安田 登	なずずこのっぺ?	カーソン エリス
おもかげ	浅田 次郎	まほろ姫とにじ色の水晶玉	なかがわ ちひろ
地の星 なでし子物語	伊吹 有喜	漫画君たちはどう生きるか	吉野 源三郎 // 原作
道標	今野 敏	レイミー・ナイチンゲール	ケイト ディカミロ
火定	澤田 瞳子	口ひげが世界をすくう?!	ザラ ミハエラ オルロフスキー

# 1月の行事



## ♪ ほっぺとえほん ♪

11日(木) 11:00～

0～3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうたあそびをします。

ことばでつながる楽しい時間をすごしませんか。ぜひ、ご参加ください。

## ♪ えほんといっしょ ♪

18日(木) 10:30～

就学前の乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうた、おりがみあそびをします。保護者同士の交流の場としてもご参加ください。

☆会場は城崎子育てセンターです。

## ♪ おはなしランド ♪

13日(土) 10:30～

4歳以上のお子さんを対象に詩や絵本の読み聞かせ、おはなしやかんたんな工作をします。

今月は、「パクパクししまい」を作ります。みんなで来てね!

定員20名、申込みが必要です。

## KINOBU 小さな城崎図書館

城崎文芸館のロビーにある、かわいい木製の本棚が「小さな城崎図書館」です。無料スペースですので、どなたでもご利用いただけます。

今月の棚は芥川賞受賞作家、村田沙耶香さんが城崎国際アートセンターで滞在制作をされるのにちなみ、「**昨今の作家さんって、温泉旅館だけじゃなく城崎国際アートセンター/アーティストインレジデンスにも逗留するんですって!**」です。

貸出しはできませんが、城崎文芸館のロビーで、コーヒーやジュースを飲みながらゆったり読んでいただくことができます。ぜひ、ご利用ください。



『コンビニ人間』

村田 沙耶香 // 著 文藝春秋



『消滅世界』

村田 沙耶香 // 著 河出書房新社



『十年後のこと』

岡田 利規・松井 周 ほか著

河出書房新社



## 1月のカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館日 15～17日は特別図書整理日

イラスト協力 WANPUG

本館・他の分館の資料も取り寄せてご利用いただくことができます。インターネット・スマホ・携帯電話からでも資料の予約ができます。どうぞご利用ください。



ホームページ



スマホ用



携帯用